

羽曳野市公共施設等総合管理計画 アクションプラン

(第1期 平成29年度～平成38年度)

平成29年12月



羽曳野市

目 次

1	アクションプランの対象施設と計画期間	1
2	第1期アクションプランの基本的方針	2
3	第1期アクションプランの内容	3
4	公共施設（建築物）の現状について	4
5	施設分類ごとの現状分析と施設管理の方向性	20
6	第1期アクションプランの取り組み	28
7	第2期アクションプランに向けて	34

1 アクションプランの対象施設と計画期間

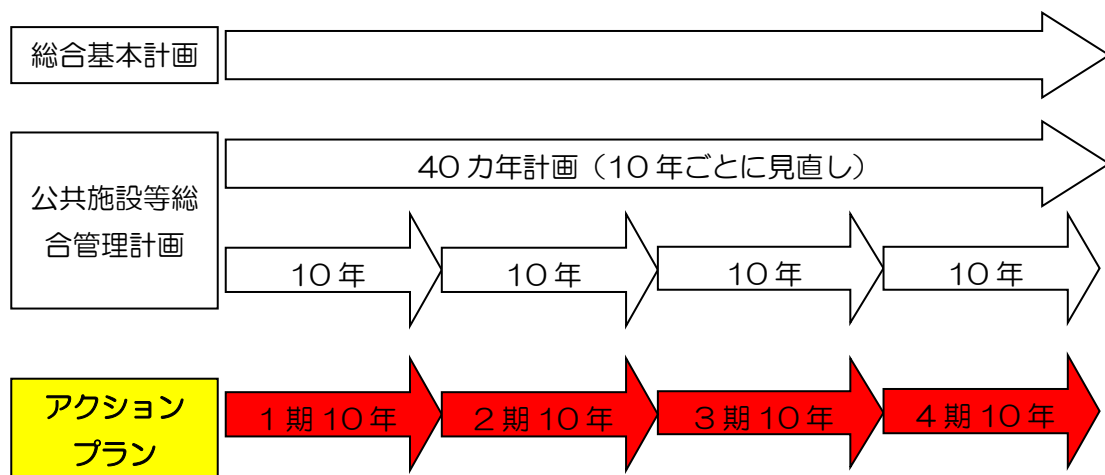
本市では、老朽化問題に直面している公共施設やインフラ施設等の計画的な更新をはじめ、施設総量の適正化、投資的経費の平準化、維持管理コストの低減化等の指針を定めた「羽曳野市公共施設等総合管理計画」(以下、「総合管理計画」という。)を平成 28 年 3 月に策定し、施設の具体的な取り組みスケジュールは、アクションプランで定めます。

アクションプランでは、総合管理計画で対象とされた施設のうち、公共施設(建築物)を対象とします。インフラ施設(道路(舗装、橋梁)、公園、上水道施設、下水道施設)については、アクションプランの対象外とし、別途の施設計画等を作成するなどして総合管理計画において総括します。

また、土地(保有地)については、学校教育系施設用地が全体の約 6 割近くを占めることから、流動的な土地(保有地)は少なく、アクションプランの対象外とし、施設の移転用地等に活用できる場合は、施設の具体的な計画の中で検討します。

アクションプランは、図表 1 のとおり、総合管理計画の計画期間 40 力年を 4 期に分け、10 年間で 1 期として策定する公共施設(建築物)の個別施設計画となります。

図表 1 アクションプランの計画期間



2 第1期アクションプランの基本的方針

公共施設等マネジメントの理念は、総合管理計画 39 頁に「公共施設等全体を羽曳野市の貴重な財産と捉え、問題意識を持って、戦略的な取組を目指す」こと。また、その目的は、「市民サービス水準と将来の財政負担の均衡を重視し、計画的な整備や維持管理により、公共施設等の最適な配置を実現する」と示されています。

また、その理念と目的を実現するための公共施設等の管理に関する基本的な考え方は、総合管理計画 43 頁に「予防保全による管理体制と施設の長寿命化」「公共施設総量の削減・抑制と変化する市民ニーズとのバランス」「公共施設等マネジメントに向けた行政運営と公民連携」と示されています。

第1期アクションプランでは、これらを踏まえ、特に以下の項目について検討し、将来にわたって持続可能な施設管理に取り組みます。

(1) 安全性に配慮した施設管理

市民が安心して施設を利用できるよう、耐震化等による安全性を重視することにより、緊急、不測の災害に対応可能な施設管理をめざします。

(2) 投資的経費の平準化

総合管理計画 37 頁において示された投資的経費の設定額は年 22 億円です。今後、支出可能と考えられる公共施設（建築物）及びインフラ施設のうち道路を含めて年 22 億円を目安とした投資的経費の平準化をめざします。

なお、従来の事後的な保全から定期的・計画的な修繕による予防保全に努め、長期的な投資的経費の総額削減を図ります。

(3) 中長期的観点からの施設総量の最適化

「羽曳野市人口ビジョン」で示された、本市がめざすべき人口の将来展望によれば、平成 27 年からの 40 年間で 20%の減少に留まるように取り組むことと定められています。このことから、公共施設（建築物）については、今後 40 年間で延床面積の 20%の縮減を目標とします。

目標実現に向け、市民ニーズとのバランス等を図りながら統合、複合化、廃止等について検討します。

3 第1期アクションプランの内容

第1期アクションプランでは、図表2のとおり施設分類ごとに現状を分析し、対応すべき公共施設（建築物）（以下、「施設」という。）を選定します。

また、選定された施設については、対応すべき手法（大規模改修、建替、移転等をいう。）について方向性を示すとともに、施設の再配置計画（統合、複合化等をいう。）による有効活用について検討します。なお、公共施設の総量縮減の観点から、総量増大につながらないように配慮します。

次に、施設管理の選定の優先順位については、今後の見通し、施設の老朽度合いや有効活用の方向性などを勘案して決定します。

なお、投資的経費については、資産形成につながるものについて検討を行い、臨時的修繕等、緊急性が求められるものについては、施設の所管課にて予算措置等を含めて随時対応していくものとします。

図表2

施設	施設分類
公共施設 （建築物）	行政系施設
	市民文化系施設
	スポーツ・レクリエーション系施設
	保健・福祉施設
	子育て支援施設
	学校教育系施設
	市営住宅
	その他の施設



4 公共施設（建築物）の現状について

本市における主な施設について現況（平成 28 年 4 月 1 日現在）を整理したものが図表 3 です。この資料をもとに、第 1 期アクションプランの計画期間内に実施すべき施設を選定します。

なお、表中の項目に掲げる語句の説明は、次のとおりです。

① 「耐用残年数」について

総合管理計画において、現在本市が保有する施設を保持しながら、予防保全型の維持管理による長寿命化効果を反映した更新費用の推計のシミュレーションを用いた想定耐用年数である 70 年を基準とし、建築年数を差し引いた数値（平成 28 年度時点での残年数）を表したもの

② 「関連度」について

「耐震」とは、

- A・・・昭和 56 年 6 月 1 日以降に建築基準法に基づく建築確認済証が交付された施設（新耐震基準適合施設）、新耐震基準適合施設以外で耐震診断の結果、耐震化の必要がない施設または耐震化済の施設
- B・・・新耐震基準適合施設以外で、耐震性については未調査で不明とされる施設
- C・・・新耐震基準適合施設以外で、耐震診断の結果、耐震化が必要とされる施設

「防災」とは、

羽曳野市地域防災計画で避難施設等に位置づけているものは●印

③ 「利用実績」について

出典は、施設所管課の保有データをもとにしているため、利用者数の根拠が異なる。各表の末尾の欄外に記載

④ 「棟別」について

施設によっては、棟別に建築年数が異なる場合があるため、そのような場合は、棟別による記載

⑤ 「修繕費」について

施設の所管課における修繕費の年度決算額

図表 3

1. 行政系施設

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27
					耐 震	防 災		
市役所(本館)		S49	28	11,439	C	-	-	2,711 1,772
市役所別館・総合福祉センター		H10	52	5,216	A	●		6,223
支所		S46	25	399	A	●	-	873 411 115

2. 市民文化系施設

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27
					耐 震	防 災		
羽曳が丘コミュニティセンター(MOMOプラザ)		H5	47	820	A	●	37,833 32,510 36,122	0 0 0
丹比コミュニティセンター(丹治はやプラザ)		H8	50	1,008	A	●	28,466 25,998 25,394	0 0 0
東部コミュニティセンター(石川プラザ)		H14	56	1,319	A	●	41,063 43,129 43,140	0 0 0
市民会館		S44	23	2,136	C	●	91,813 91,949 85,416	0 0 0
緑と市民の協働ふれあいプラザ(エコプラザはにふ)		H24	66	475	A	-	7,125 9,134 9,435	0 0 0

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27
					耐 震	防 災		
恵我之荘集会所及び恵我之荘 老人いこいの家		S54	33	199	B	●	1,176 1,226 1,247	70 0 182
人権文化センター		S40	19	396	C	●	2,846 2,456 2,676	51 198 25
古市集会所及び古市老人いこ いの家		S55	34	216	B	-	11,565 12,449 11,718	0 0 0
陵南の森総合センター		S58	37	4,437	A	●	2,480 2,270 2,487	1,176 1,730 1,811
生活文化情報センター		H13	55	16,377	A	●	197,723 188,080 183,333	11,049 10,987 27,000
青少年児童センター		S59	38	2,349	A	●	44,465 50,333 45,970	1,446 715 574
青少年センター（古市複合館 内）		5. 子育て支援施設のうち、施設名「古市複合館」参照						
陵南の森図書館（陵南の森総 合センター内）		2. 市民文化系施設のうち、施設名「陵南の森総合センター」参照						
羽曳が丘図書館（羽曳が丘コ ミュニティセンター内）		2. 市民文化系施設のうち、施設名「羽曳が丘コミュニティセンター」 参照						
古市図書館（古市複合館内）		5. 子育て支援施設のうち、施設名「古市複合館」参照						
丹比図書館（丹比コミュニテ ィセンター内）		2. 市民文化系施設のうち、施設名「丹比コミュニティセンター」参照						
中央図書館（生活文化情報セ ンター内）		2. 市民文化系施設のうち、施設名「生活文化情報センター」参照						
東部図書館（東部コミュニテ ィセンター内）		2. 市民文化系施設のうち、施設名「東部コミュニティセンター」参照						

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積	関連度		利用実績	修繕費(千円)
					耐 震	防 災	H25 H26 H27	H25 H26 H27
文化財保護課作業所・展示施設	作業所	S58	37	630	A	-	-	0
	事務所	S63	42					0
	事務所	H3	45					825
	展示室	H8	50					
陵南の森生きがい情報センター		H13	55	172	A	-	441	0
							469	101
							434	0
はびきの庵円想		H9	51	134	A	-	1,374	0
							1,369	0
							1,916	0

※利用実績：施設の来館者数または利用者数

陵南の森総合センターは講座参加者数

3. スポーツ・レクリエーション系施設

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27
					耐 震	防 災		
市民体育館		S50	29	2,662	C	●	56,648 55,868 52,959	22 380 380
市民プール(管理棟)		S55	34	513	B	-	31,326 27,075 26,208	0 0 0
健康ふれあいの郷グラウンド・ ゴルフ場(管理棟)		H22	64	117	A	-	33,242 36,366 39,156	600 87 13
総合スポーツセンター (はびきのコロセアム)		H9	51	11,837	A	●	371,371 375,960 369,668	2,342 3,404 994
グレースヒルスポーツ公園(管 理棟)		H4	46	340	A	●	327 450 488	99 0 0
峰塚公園(管理棟)		H23	65	199	A	●	- 2,912 3,102	0 0 0
駒ヶ谷駅西側公園(管理棟) (コロコロふれあいパーク)		H24	66	105	A	-	-	236 300 131
道の駅 しらとりの郷・羽曳野		H19	61	586	A	●	921,298 908,971 997,859	1,583 2,018 1,201

※利用実績：施設の来館者数または利用者数

4. 保健・福祉施設

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27
					耐 震	防 災		
高年生きがいサロン2号館		H13	55	473	A	-	7,242 8,629 8,252	0 0 719
高年生きがいサロン3号館(東 部コミュニティセンター内)		2. 市民文化系施設のうち、施設名「東部コミュニティセンター」参照						
高年生きがいサロン5号館		H15	57	410	A	-	13,207 14,539 12,325	329 249 323
高年生きがいサロン6号館		H16	58	502	A	-	21,431 21,942 21,893	0 0 0
保健センター		S62	41	2,265	A	-	19,800 20,800 15,972	1,075 499 1,073
向野老人いこいの家		H1	43	535	A	-	3,628 4,144 4,422	721 873 409
埴生南老人いこいの家		S53	32	212	B	-	1,931 3,079 3,785	385 375 344
いきいきワークプラザ2号館		H10	52	214	A	-	-	-
シルバーワークプラザ		H7	49	431	A	-	-	-
生活介護事業所		H5	47	298	A	-	-	-

※利用実績：施設の来館者数または利用者数

5. 子育て支援施設

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27
					耐 震	防 災		
古市複合館(古市みらい館)		H24	66	523	A	-	9,527 10,365 11,939	0 0 0
子育て支援センターむかいの (向野保育園内)		6. 学校教育系施設のうち、施設名「向野保育園」参照						
子育て支援センターふるいち (古市複合館内)		5. 子育て支援施設のうち、施設名「古市複合館」参照						
白鳥児童館		H10	52	360	A	-	9,913 8,704 9,390	27 186 92
留守家庭児童会 古市南教室 (古市南小学校内)		6. 学校教育系施設のうち、施設名「古市南小学校」参照						
留守家庭児童会 埴生南教室 (埴生南小学校内)		6. 学校教育系施設のうち、施設名「埴生南小学校」参照						
留守家庭児童会 丹比教室 (現倉庫利用)		H12	54	104	A	-	-	-

※利用実績：施設の来館者数または利用者数

6. 学校教育系施設

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27
					耐 震	防 災		
羽曳が丘小学校	1-1号棟	S44	23	1,120	A	●	810	1,625
	1-2号棟	S44	23	84	A		853	1,924
	1-3号棟	S49	28	289	A		921	2,244
	1-4号棟	S55	34	26	A			
	2-1号棟	S44	23	519	A			
	2-2号棟	S45	24	509	A			
	2-3号棟	S55	34	511	A			
	3号棟	S44	23	1,485	A			
	4号棟	S44	23	141	A			
	5号棟	S49	28	518	A			
	6号棟	S55	34	235	A			
7号棟	S47	26	556	A				
西浦東小学校	1号棟	H4	46	1,644	A	●	239	1,860
	2号棟	H4	46	804	A		243	1,881
	3号棟	H4	46	1,252	A		231	1,322
	4号棟	H5	47	883	A			
西浦小学校	1-1号棟	S40	19	247	A	●	628	1,650
	1-2号棟	S41	20	437	A		597	2,087
	1-3号棟	S42	21	512	A		546	918
	1-4号棟	S51	30	605	A			
	2号棟	S51	30	11	A			
	3号棟	S54	33	1,282	A			
	4-1号棟	S58	37	1,157	A			
	4-2号棟	S63	42	385	A			
	5号棟	S63	42	122	A			
	6号棟	H7	49	104	A			
7号棟	H8	50	913	A				
駒ヶ谷小学校	1-1号棟	S48	27	628	A	●	116	1,919
	1-2号棟	S50	29	792	A		105	1,846
	1-3号棟	S54	33	494	A		112	1,935
	2-1号棟	S54	33	132	A			
	2-2号棟	S58	37	66	A			

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27
					耐 震	防 災		
	2-3号棟	S59	38	689	A			
	3号棟	H9	51	931	A			
恵我之荘小学校	1号棟	S49	28	2,483	A	●	363	1,620
	2-1号棟	S49	28	20	A		357	2,115
	2-2号棟	S49	28	924	A		349	4,413
	2-3号棟	S49	28	867	A			
	3号棟	S52	31	340	A			
	4号棟	S54	33	700	A			
古市小学校	2-1号棟	S42	21	645	A	●	519	2,073
	2-2号棟	S44	23	489	A		482	2,124
	4-1号棟	S55	34	2,440	A		488	3,405
	4-2号棟	S62	41	165	A			
	5号棟	S62	41	685	A			
	13号棟	H21	63	930	A			
	14号棟	H23	65	675	A			
	15号棟	H23	65	83	A			
古市南小学校	1号棟	S47	26	1,460	A	●	359	1,817
	2号棟	S47	26	222	A		333	1,895
	3号棟	S48	27	834	A		323	1,267
	4-1号棟	S48	27	844	A			
	4-2号棟	S48	27	566	A			
	4-3号棟	S51	30	644	A			
	5号棟	S53	32	650	A			
高鷺小学校	1-1号棟	S43	22	666	A	●	476	1,852
	1-2号棟	S43	22	713	A		454	2,043
	1-3号棟	S45	24	345	A		430	1,278
	1-4号棟	S50	29	6	A			
	2-1号棟	S40	19	421	A			
	2-2号棟	S45	24	175	A			
	3-1号棟	S41	20	1,113	A			
	3-2号棟	S47	26	795	A			

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27
					耐 震	防 災		
	4号棟 5号棟 8号棟	S56 H5 S45	35 47 24	1,294 987 67	A A A			
高鷲南小学校	1-1号棟 1-2号棟 1-3号棟 3-1号棟 3-2号棟 3-3号棟 3-4号棟 4号棟 5号棟	S46 S47 S55 S49 S49 S49 S49 S55 S50	25 26 34 28 28 28 28 34 29	1,692 1,464 30 731 565 164 96 873 610	A A A A A A A A A	●	510 515 534	1,667 1,900 1,267
高鷲北小学校	1号棟 2号棟 3号棟 4号棟	H11 H11 H16 S47	53 53 58 26	1,187 2,875 329 1,246	A A A A	●	419 401 370	1,853 1,846 3,296
埴生小学校(羽曳野中学校内)	14号棟 15号棟 16号棟 17-1号棟 17-2号棟 18-1号棟 18-2号棟 19号棟 20号棟	S47 S48 S48 S48 S48 S48 S53 S48 H25	26 27 27 27 27 27 32 27 67	891 931 166 60 489 253 256 447 90	A A A A A A A A A	●	346 341 322	1,773 2,041 1,510
埴生南小学校	1-1号棟 1-2号棟 2号棟 3-1号棟 3-2号棟 4号棟 5号棟	S54 S54 S54 S54 S54 S58 S56	33 33 33 33 33 37 35	1,530 598 1,165 833 1,365 515 705	A A A A A A A	●	634 608 574	1,751 2,084 1,586

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27
					耐 震	防 災		
丹比小学校	1-1号棟	S48	27	673	A	●	597	1,836
	1-2号棟	S50	29	788	A		567	2,054
	1-3号棟	S53	32	249	A		521	4,819
	1-4号棟	S55	34	210	A			
	2-1号棟	S53	32	381	A			
	2-2号棟	S61	40	571	A			
	3号棟	S55	34	1,289	A			
	4-1号棟	S61	40	285	A			
	4-2号棟	H12	54	330	A			
	5号棟	H6	48	913	A			
白鳥小学校	1号棟	S45	24	1,498	A	●	412	1,645
	2-1号棟	S45	24	554	A		382	2,250
	2-2号棟	S47	26	503	A		364	3,417
	2-3号棟	S50	29	337	A			
	2-4号棟	S50	29	169	A			
	2-5号棟	S50	29	6	A			
	2-6号棟	S58	37	257	A			
	3号棟	H17	59	259	A			
	5号棟	S50	29	540	A			
7号棟	S52	31	21	A				
羽曳野中学校	1号棟	S47	26	1,511	A	●	194	1,762
	2号棟	S48	27	2,859	A		184	2,356
	3号棟	S48	27	535	A		171	639
	4-1号棟	S48	27	259	A			
	4-2号棟	S48	27	644	A			
	5-1号棟	S48	27	300	A			
	5-2号棟	S53	32	296	A			
	6号棟	S48	27	975	A			
	7-1号棟	S48	27	1,310	A			
	7-2号棟	S48	27	791	A			
	7-3号棟	S48	27	366	A			
	8号棟	S57	36	754	A			
9号棟	S48	27	140	A				

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27
					耐 震	防 災		
河原城中学校	1号棟	S57	36	1,963	A	●	693	1,792
	2号棟	S57	36	1,948	A		686	2,198
	3-1号棟	S57	36	2,476	A		687	6,244
	3-2号棟	S57	36	102	A			
	4号棟	S61	40	262	A			
	5-1号棟	S57	36	134	A			
	5-2号棟	S57	36	1,057	A			
	5-3号棟	S57	36	222	A			
高鷺中学校	1号棟	S54	33	835	A	●	523	1,819
	2号棟	S54	33	2,134	A		502	2,142
	3号棟	S54	33	2,588	A		476	1,890
	4号棟	S59	38	261	A			
	5号棟	S55	34	1,232	A			
高鷺南中学校	1-1号棟	S52	31	649	A	●	504	2,035
	1-2号棟	S52	31	496	A		479	2,226
	1-3号棟	S52	31	1,350	A		460	2,855
	1-4号棟	S52	31	247	A			
	1-5号棟	S56	35	494	A			
	2-1号棟	S52	31	288	A			
	2-2号棟	S52	31	1,052	A			
	2-3号棟	S52	31	1,491	A			
	3号棟	S52	31	44	A			
	4号棟	S54	33	1,025	A			
10号棟	H9	51	10	A				
峰塚中学校	1-1号棟	S48	27	3,695	A	●	945	2,062
	2-1号棟	S48	27	960	A		934	2,259
	2-2号棟	S51	30	322	A		939	1,806
	3号棟	S55	34	38	A			
	4号棟	S55	34	1,135	A			
	5-1号棟	S59	38	564	A			
	5-2号棟	S59	38	158	A			
	6-1号棟	S50	29	1,200	A			
6-2号棟	S52	31	14	A				

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27
					耐 震	防 災		
	6-3号棟 6-4号棟 9号棟 11号棟 12号棟	S52 S52 S59 H3 H10	31 31 38 45 52	71 142 79 56 6	A A A A A			
誉田中学校	4-1号棟 4-2号棟 5号棟 6号棟 14号棟	S53 S63 S61 S53 H27	32 42 40 32 69	1,310 61 1,226 1,220 5,447	A A A A A	●	558 544 517	2,102 2,214 2,306
駒ヶ谷幼稚園		H6	48	394	A		12 9 9	276 266 200
恵我之荘幼稚園		S53	32	445	C		47 49 49	278 266 243
古市南幼稚園		S50	29	444	C		43 33 28	146 266 331
古市幼稚園		H1	43	528	A		46 46 51	155 271 45
高鷲南幼稚園		H13	55	783	A		66 67 68	253 309 222
高鷲北幼稚園	1号棟 3号棟	H7 H11	49 53	394 60	A A		53 40 36	160 413 174
高鷲幼稚園	2号棟 6号棟	S39 S62	18 41	606 130	C A	●	54 55 43	146 570 241

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27	
					耐 震	防 災			
殖生南幼稚園		S55	34	564	A		82 69 58	146 266 706	
殖生幼稚園	4号棟	H23	65	490	A		34	146	
	5号棟	S48	27	190	A		33 26	298 42	
西浦東幼稚園	1号棟	H6	48	263	A		24	152	
	2号棟	H6	48	124	A		22 21	288 172	
西浦幼稚園	3号棟	S60	39	387	A		55	202	
	4号棟	H1	43	62	A		68 46	266 1,089	
丹比幼稚園	5号棟	S53	32	180	C		65	191	
	6号棟	H3	45	246	A		58	266	
	7号棟	H12	54	155	A		46	96	
白鳥幼稚園	1号棟	S48	27	226	C		33	180	
	3号棟	S57	36	224	A		33 35	291 379	
羽曳が丘幼稚園		H25	67	838	A		119 101 73	229 304 17	
	はびきの保育園		S50	29	687	A		108 108 109	590 1,283 1,748
		下関保育園		S43	22	584	A		67 66 74
軽里保育園				S45	24	545	A		99 98 95

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27
					耐 震	防 災		
向野保育園	1号棟	S45	24	1,176	A		197	512
	2号棟	H20	62	1,485	A		209	1,442
							204	2,205
島泉保育園		S46	25	522	C		99	873
							103	445
							98	553
第1学校給食センター 第2学校給食センター		S47	26	1,126	B		6,882	6,305
		S52	31	737	B		6,669	6,479
							6,516	6,264

※利用実績：在籍児童数

給食センターは給食配給数

7. 市営住宅

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27	
					耐 震	防 災			
向野住宅		S32	11	169	C		5	0	
							5	0	
							5	0	
向野西住宅	1~3号棟	S44	23	6,228	C		58	1,739	
	4号棟	S47	26				A	58	1,837
							57	1,747	
向野中住宅	1号棟	S45	24	2,915	A		32	718	
	2~3号棟	S60	39				A	31	759
								30	1,405
向野東住宅	1号棟	S46	25	6,545	A		56	1,890	
	2~3号棟	S46	25				C	55	1,996
								50	1,745
向野南住宅	1号棟	S38	17	2,211	C		31	1,097	
	2号棟	S38	17				A	30	1,092
	3~4号棟	S39	18				C	28	499

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27
					耐 震	防 災		
向野北住宅	1~2号棟	S40	19	5,203	C		64	2,117
	3号棟	S41	20		A		62	2,236
	4号棟	S42	21		C		53	956
	5号棟	S43	22		C			
車地住宅		H8	50	4,566	A		59	1,134
							54	1,198
							57	1,239

※利用実績：入居戸数

8. その他の施設

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築 年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H25 H26 H27	修繕費(千円) H25 H26 H27
					耐 震	防 災		
南食ミートセンター		H6	48	3,841	A		8,940	15,717
							8,830	13,392
							11,506	14,961
向野共同浴場		S45	24	390	B		31,815	1,529
							31,586	500
							28,811	1,388

※利用実績：利用者数

南食ミートセンターはと畜頭数

5 施設分類ごとの現状分析と施設管理の方向性

施設分類ごとの管理に関する基本的な方針は、総合管理計画 49 頁から 65 頁までに定められています。ここでは、第 1 期アクションプランにおける施設ごとの具体的な方向性を示すものです。

(1) 行政系施設

① 取組の方向性

- 行政系施設については、不特定多数の市民が利用する行政窓口であり、また防災拠点施設であることから、耐震性に課題のある施設については、第 1 期アクションプランで優先的に取り組むこととします。

② 現状分析と施設選定

- 市役所（本館）については、耐震項目が「C」であることから、第 1 期アクションプランで検討を行うこととします。
- 市役所（別館）、支所については、耐震性に問題もないことから、第 1 期アクションプランの対象外とします。

③ 施設管理の方向性

- 市役所（本館）については、既存施設を改修することは執務スペースの確保が困難であり、また老朽化を考慮すると現実的ではないことから、建替を行います。市役所（本館）の整備にあたっては、他施設との複合化を検討します。

④ その他の施設

- 支所については、建築から 45 年を経過しているが耐震性に問題がないことから、第 1 期アクションプラン計画期間内に状況把握に努め、第 2 期アクションプラン以降で施設管理の方向性を検討します。

⑤ 第 1 期アクションプランで取り組む施設（行政系施設）

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
行政系施設	市役所（本館）	C	<ul style="list-style-type: none">建替を行う他施設との複合化の方向で検討

(2) 市民文化系施設

① 取組の方向性

- 市民文化系施設については、防災拠点であることから、耐震性に課題のある施設については、第 1 期アクションプランで優先的に取り組むこととします。

② 現状分析と施設選定

- 市民会館及び人権文化センターについては、耐震項目が「C」であることから、第 1 期アクションプランで取り組む施設として検討を行うこととします。
- 恵我之荘集会所及び恵我之荘老人いこいの家、古市集会所及び古市老人いこいの家については、耐震項目が「B」であることから状況把握に努め、第 2 期アクションプラン以降で、検討を行います。
- その他の施設については、耐震性に問題もないことから、第 1 期アクションプランの対象外とします。

③ 施設管理の方向性

- 市民会館については、近傍の施設との統合や複合化による延床面積の総量縮減について検討を行うこととします。
- 人権文化センターについては、道路拡幅の計画範囲にあることから、地域内の既存施設への移転を含めて検討します。

④ その他の施設

- 陵南の森総合センター、青少年児童センター、文化財保護課作業所・展示施設は、建築から 30 年以上経過しているため、第 1 期アクションプラン計画期間内に状況把握に努め、第 2 期アクションプラン以降で施設管理の方向性を検討します。

⑤ 第 1 期アクションプランで取り組む施設（市民文化系施設）

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
市民文化系施設	市民会館	C	・規模の縮小又は新たな利用の検討を行う
	人権文化センター	C	・移転の検討を行う

(3) スポーツ・レクリエーション系施設

① 取組の方向性

- スポーツ・レクリエーション系施設については、広域から不特定多数の利用があり、また防災拠点施設であります。耐震性に課題のある施設について、第1期アクションプランで優先的に取り組むこととします。

② 現状分析と施設選定

- 市民体育館については、耐震項目が「C」であることから第1期アクションプランで取り組む施設として検討を行うこととします。
- 市民プールについては、耐震項目が「B」であるが、老朽化によりプールの利用に支障を及ぼす恐れがあることから、第1期アクションプランで取り組む施設として検討します。

③ 施設管理の方向性

- 市民体育館については、耐震項目が「C」であること、大阪府内類似団体より一人当たりの延床面積が多いことや、他の自治体との利用連携も考えられることから、今後、他の施設との統合等による延床面積の総量縮減を含めて検討を行います。
- 市民プールについては、管理棟の耐震項目は「B」であるが、プール本体の老朽化が著しく、また現有地に余剰地がなく現地建替が不可能であることから、他の場所への移転を行うものとします。また、移転後の新施設については有効利用を図るため、学校のプール授業等にも活用できるように整備します。

④ その他の施設

- その他の施設は、耐震性に問題もないことから、第1期アクションプランの対象外とします。

⑤ 第 1 期アクションプランで取り組む施設

(スポーツ・レクリエーション系施設)

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
スポーツ・レクリエーション系施設	市民体育館	C	・統合及び耐震化老朽化対策の検討を行う
	市民プール	B	・プール本体の老朽化が著しいため移転を行う ・学校プール授業にも活用できるよう整備する

(4) 保健・福祉施設

① 取組の方向性

- ・ 保健・福祉施設については、高齢者や身障者の市民の利用が多いことから、市民の安全に配慮した管理を行う必要があります。
- ・ 埴生南老人いきいの家については、耐震項目が「B」であることから利用者数も含めた状況把握に努め、第 2 期アクションプラン以降で検討を行います。
- ・ その他の施設は、他の施設分類の施設と比較すると建築年が新しく、また、耐震性に問題もないことから、第 1 期アクションプランの対象外とします。

② 第 1 期アクションプランで取り組む施設（保健・福祉施設）

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
保健・福祉施設	対象施設なし	—	—

(5) 子育て支援施設

① 取組の方向性

- 子育て支援施設については、子供の利用が多いことから、市民の安全に配慮した管理を行う必要があります。

既存の施設は、他の施設分類の施設と比較すると建築年が新しく、また、耐震性に問題もないことから、第1期アクションプランの対象外とします。

② 第1期アクションプランで取り組む施設（子育て支援施設）

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
子育て支援施設	対象施設なし	—	—

(6) 学校教育系施設

① 取組の方向性

- 学校教育系施設については、多数の児童・生徒が長時間にわたり利用することから、耐震性に課題のある施設について、第1期アクションプランで優先的に取り組むこととします。
- また、施設利用に著しく影響が生じる程度の老朽化の進んだ施設についても第1期アクションプランで優先的に取り組むこととします。

② 現状分析と施設選定

- 5 幼稚園（恵我之荘幼稚園、古市南幼稚園、高鷲幼稚園、丹比幼稚園、白鳥幼稚園）、1 保育園（島泉保育園）については、耐震項目が「C」であり、第1期アクションプランで取り組む施設として検討を行うこととします。
- 河原城中学校については、昭和57年建築以来大規模改修を行っておらず、施設の老朽化が著しいことから、第1期アクションプランで取り組む施設として検討を行うこととします。

- 給食センターについては、調理用設備を含めた老朽化が著しく、衛生水準を維持・継続するためには抜本的な改善が急務です。第1期アクションプランで取り組む施設として検討を行うこととします。

③ 施設管理の方向性

- 幼稚園、保育園については、将来の園児数等を勘案し、施設の統合や集約複合化の検討を行います。
- 給食センターについては、現有地に余剰地がないことから、他の場所への移転を行うものとします。
- 河原城中学校については、耐震性に問題がないことから大規模改修を行うこととします。

④ その他の施設

- その他の施設は、耐震性に問題もないことから、第1期アクションプランの対象外とします。

⑤ 第1期アクションプランで取り組む施設（学校教育系施設）

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
学校教育系施設	河原城中学校	A	・大規模改修を行う
	恵我之荘幼稚園	C	・施設の統合や集約複合化の検討を行う
	古市南幼稚園	C	
	高鷲幼稚園	C	
	丹比幼稚園	C	
	白鳥幼稚園	C	
	島泉保育園	C	
	給食センター	B	・移転を行う

(7)市営住宅

① 取組の方向性

- 市営住宅については、入居者の将来予測等を勘案しながら耐震性に課題のある施設について、第1期アクションプランで施設管理の方向性について検討することとします。

② 現状分析と施設選定

- 向野西住宅、向野東住宅、向野南住宅、向野北住宅については、耐震化を既に完了した棟がありますが、向野住宅を含め耐震項目が「C」である棟が多数あることから、入居状況を含めて第1期アクションプランで取り組む施設として検討を行うこととします。

③ 施設管理の方向性

- 向野住宅は、木造住宅であり、老朽化が進んでいることから、今後は、用途廃止を行うものとします。
- 向野東住宅、向野西住宅、向野南住宅、向野北住宅は、建物の老朽化も進行していることから、従来ストック改善から集約建替へ事業手法を切替えて、今後の再配置計画を検討していきます。

④ その他の施設

- 車地住宅は、耐震性に問題もないことから、第1期アクションプランの対象外とします。

⑤ 第1期アクションプランで取り組む施設（市営住宅）

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
市営住宅	向野住宅	C	・用途廃止を行う
	向野西住宅	C	・集約建替えを行う
	向野東住宅	C	
	向野南住宅	C	
	向野北住宅	C	

(8) その他の施設

① 取組の方向性

- 南食ミートセンターについては、他の施設分類の施設と比較すると建築年が新しく、また、耐震性に問題もないことから、第1期アクションプランの対象外とします。

向野共同浴場については、耐震項目が「B」であることから利用者数も含めた状況把握に努め、第2期アクションプラン以降で、検討を行います。

② 第1期アクションプランで取り組む施設（その他の施設）

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
その他	対象施設なし	—	

6 第1期アクションプランの取り組み

(1) 施設の対応すべき手法及び再配置計画

前掲の「5 施設分類ごとの現状分析と施設管理の方向性」において、第1期アクションプランで取り組む施設を選定しました。

これらの施設の対応すべき手法（「大規模改修、建替、移転等」をいう。）及び再配置計画（「統合、複合化、廃止等」をいう。）を実施するうえにおいては、次のとおり施設ごとの取り組みを有機的に連携させるなど、さらに効果的かつ経済的な方法を検討します。

① 市役所（本館）、市民会館、人権文化センター

市役所（本館）については、現有地を活用した現地建替とします。本市の公共施設の中では大規模な建替となることから、近傍の市民会館の機能を含む多機能庁舎を検討します。また、既存の市民会館及び現在空き施設となっている旧青少年センターについては、地域の他の公共施設との連携した利活用を検討しながら、規模の縮小又は新たな利用を図ります。

人権文化センターについては、周辺施設への機能移転を含め、検討します。

② 市民体育館

市民体育館については、総合スポーツセンターとの統合に向けて検討するとともに、既存施設の老朽化対策を踏まえた有効活用を検討します。

③ 市民プール

市民プールについては、中央スポーツ公園内にプールの移転を行い、隣接する義務教育学校のプール授業にも活用できるよう、施設の有効活用を図ります。

また、市民プールの跡地を教育行政のための有効活用を図ります。

④ 幼稚園、保育園

高鷲幼稚園は、認定こども園こども未来館たかわしとして運用します。

その他の幼稚園及び保育園については、将来の園児数や利用者のニーズを予測しながら、就学前教育保育施設のあり方を検討する中で統合再編を図ります。

⑤ 給食センター

給食センターについては、設備を含めた老朽化が著しく、また現有地の建替が不可能であることから、市民プールの跡地を含めて新築移転に取り組みます。

⑥ 河原城中学校

河原城中学校については、耐震性に問題はないが、施設の老朽化が著しいことから大規模改修を行います。

⑦ 市営住宅

向野住宅については、法定耐用年数の超過により、入居者への住み替え促進と、退去後の除却及び用途廃止を行います。

向野西住宅、向野東住宅、向野南住宅、向野北住宅については、集約建替を基本とした再配置計画の策定に着手します。

(2) 投資的経費の概算

上記「(1) 施設の対応すべき手法及び再配置計画」による第1期アクションプランの投資的経費は、図表4のとおりです。

概算費用の算出については、本市の過去の事例や他市の事例等を勘案し、参考額として計上したものです。概算費用は、第1期アクションプランの期間において年平均21.9億円となり、総合管理計画の設定額として示された年間22億円以内となります。

図表4

施設分類	施設名	耐震性	施設再配置の方向性	概算費用 (百万円)
行政系施設	市役所(本館)	C	・建替を行う ・周辺施設との複合化の方向で検討	8,040
市民文化系施設	市民会館	C	・規模の縮小又は新たな利用の検討を行う	1,200

	人権文化センター	C	・移転の検討を行う	20
スポーツ・レクリエーション施設	市民体育館	C	・総合スポーツセンターとの統合 ・既存施設は、耐震化と老朽化対策を踏まえた有効活用の検討を行う	200
	市民プール	B	・中央スポーツ公園内への移転を行う ・学校プール授業での活用を行う	540
学校教育系施設	河原城中学校	A	・大規模改修を行う	660
	高鷲幼稚園	C	・認定こども園こども未来館たかわしとして運用 ・就学前教育保育施設のあり方を検討する中で統合再編を図る	2,400
	恵我之荘幼稚園	C		
	古市南幼稚園	C		
	丹比幼稚園	C		
	白鳥幼稚園	C		
	島泉保育園	C		
給食センター	B	・移転を行う	2,060	
市営住宅	向野住宅	C	・廃止を行う	2,090
	向野西住宅	C	・集約建替を行う	
	向野東住宅	C		
	向野南住宅	C		
	向野北住宅	C		
(※参考)その他投資的経費	学校エアコン、非構造耐震化、その他工事		4,680	
合 計				21,890

(3) スケジュール

第 1 期アクションプランで取り組む施設のスケジュールについては、これまで本市が国の補助金等有利な財源を活用し、小中学校の耐震化を最優先として、教室及び体育館のほか非構造部材の耐震化と教室のエアコン設置に取り組んできたところであり、引き続き、こども未来館たかわしを新設するなど、学校教育施設である幼稚園・保育園施設について計画的に取り組むこととします。

また、その他の選定施設（市営住宅、市役所（本館）、市民プール、給食センター、市民会館、市民体育館など）のスケジュールについては、投資的経費の平準化を視野に入れながら、施設の移転等を有機的に連動させるなど、効果的かつ経済的な手法を図り、図表 5 のとおりとします。

図表5

羽曳野市公共施設等管理計画 アクションプラン(第1期 平成29年度～38年度)														備考																					
	平成28年度 (2016年度)			平成29年度 (2017年度)			平成30年度 (2018年度)			平成31年度 (2019年度)			平成32年度 (2020年度)			平成33年度 (2021年度)			平成34年度 (2022年度)			平成35年度 (2023年度)			平成36年度 (2024年度)			平成37年度 (2025年度)			平成38年度 (2026年度)			事業別予算額(千円)	
	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6		9
子ども未来館たかわし	整備						運用																								600,000				
市民プール				検討			整備			運用																					540,000				
給食センター				検討						整備			運用																		2,060,000				
市営住宅				検討						整備			運用																		2,090,000				
幼稚園・保育園				検討						整備・随時運用																					1,800,000				
人権文化センター							検討			整備			運用																		20,000				
河原城中学校										検討			整備・随時運用																		660,000				
西浦市民体育館										検討			整備			運用															200,000				
市役所(本館)							検討						整備																		8,040,000				
市民会館							検討						整備																		1,200,000				
その他投資的経費 (道路・橋梁・エアコン設置・非構造 部材耐震化等)	整備																														4,680,000				
年間別予算額(千円)				1,480,000			1,240,000			890,000			2,780,000			2,010,000			2,040,000			1,240,000			540,000			4,520,000			5,150,000			21,890,000	
													平均年間予算額			2,189,000																			

(4) 取組体制とアクションプランの推進と見直し

① 施設の所管課

第 1 期アクションプランで取り組む施設については、当該施設の所管課において、予算措置を含めた施設の具体的な計画（いわゆる基本計画）を作成し、施設管理に取り組みます。

② 推進本部会議

推進本部会議（羽曳野市公共施設等総合管理計画推進本部設置要綱（以下「要綱」という。）第 3 条第 4 項）は、要綱第 1 条で、「総合管理計画に基づき、アクションプランの策定、本計画の見直し等を行い、公共施設等マネジメントを推進する」と規定されています。アクションプランの適切な見直しを含めて、検討すべき事案があれば必要に応じて推進本部会議を開催します。

③ ワーキンググループ

要綱第 4 条の規定により推進本部の業務を補佐するために設置されたワーキンググループは、図表 5 のスケジュールに照らして施設の所管課に対して進捗状況を照会し、必要があれば推進本部会議に報告します。

進捗状況の照会については、予算措置のほか、施設の管理方法の変更等や、国・府補助金等の状況などを含めて幅広く行い、スケジュールの適切な実行に取り組むとともに、状況の変化等があれば推進本部会議に報告します。

④ アクションプランの推進と見直し（財政面からの検討）

投資的経費については、図表 5 のとおり総合管理計画の設定額として示された年間平均 22 億円以内となります。しかしながら、市役所（本館）の更新時には、単年度でその設定額を超えることとなることや、今後の税収の大幅な伸びが期待できず、扶助費が増加し続けている状況があります。また、地方債発行に伴う後年度の財政負担についても注視することが必要です。

したがって、アクションプランを推進していくうえにおいては、財政状況を注視しながら、第 1 期アクションプランで取り組む施設を第 2 期アクションプラン以降で見直すことや、PFI 等の手法を検討して財政負担の平準化や軽減に取り組む柔軟な対応も視野に入れて推進してまいります。

7 第2期アクションプランに向けて

第1期アクションプランにおいては、耐震性に問題のある施設を優先して管理を行うこととしました。

第2期アクションプランでは、引き続き耐震性を優先しながら、計画的な大規模改修に努め、また施設の統合、複合化についてさらに取り組む必要があります。施設総量の最適化の目標を実現するためには、この取り組みが非常に重要であり、また、長寿命化した施設の耐用年数が満了する、第3期、第4期のアクションプランにむけた準備を行う期間となるからです。

公共施設の更新問題は、長期的な視点で計画的に取り組む必要があるため、今後とも、横断的な取組体制のもと、社会情勢を見極めながら施設ごとの適切な対応を図り、施設総量の最適化、投資的経費の平準化に取り組んでまいります。

羽曳野市公共施設等総合管理計画アクションプラン

(第1期 平成29年度～平成38年度)

発行日：平成29年12月

発行：羽曳野市

編集：総務部管財用地課

住所：大阪府羽曳野市誉田4丁目1番1号

電話：072-958-1111（代表）